



学校教育目標「大らかに つよく かしこく」

学校だより

～大塚小学校の6つのじまん～
なかよし、歌声、元気、そうじ、あいさつ、読書

平成31年度 5月号
令和元年 5月 7日
川越市立大塚小学校
〒350-1129
川越市大塚2丁目10番地1
電話 049-245-2929

令和元年「一人一人が かがやく学校」に向けて

校長 遠藤 千絵

校庭の木々の緑が目まぶしく、心若やぐ季節となりました。改元に伴う大型連休では、平成から新しい令和の時代に期待する声にあふれていました。

大塚っ子たちは、新学期がスタートしてから1か月が過ぎ、大きなランドセルを背負って入学してきた1年生も、学校生活に少しずつ慣れてきたようです。2年生以上の子供たちも、進級当初の緊張感から徐々に解放され、新たに決めた目標に向けて、学習に、運動会の練習にと、自分らしさを発揮し始めています。

さて、この時期、各教室には頑張りたいことが書かれた自己紹介カード等の掲示があります。いわゆる、今年度の子供たちの目標です。どのようなものがあるか、2年生（学校探検で1年生をしっかりとリードしてくれました）と、6年生（最上級生の『最』が自己紹介カードでの一番人気の漢字でした）の目標の中から少し紹介します。

- 【2年生】 ○ろう下は、しずかにあるく。
○先生がはなしているとき、きちんと先生の目を見る。
○かん字のかきじゅんをがんばっていきたい。
- 【6年生】 ○先生たちだけでなく、いろいろな人とあいさつする。
○バスケットボール大会で力を合わせてがんばりたい。
○メリハリをつけて、学習の予習・復習を行う。

2年生は、学校生活の中で達成できる目標、6年生は、視野を広げたり、今より少し先の未来を見据えたりして達成する目標を具体的に決めています。本校では、「大らかに つよく かしこく」の学校教育目標に基づき、学習・運動・生活等の目標を立てています。目標をもって生活することは大切であり、一つ一つの目標をやり遂げていくという積み重ねが、子供たちに「生きる力」となって身に付いていくことの重要性を感じています。

私たちは、よく目標を立てますが、立てただけで終わってしまうことはありませんか。いつの間にか、どんな目標だったかが応えられなくなることはないでしょうか。そのときは、本当に達成すべき目標だったのか、考える直す必要があります。目標には、①向かう方向性、②何ができればよいかというゴール、2つの要素があります。つまり、2つの要素で構成されると具体的な目標となります。「勉強をがんばりたい」「あいさつをがんばりたい」という方向性だけの目標を立ててもゴールが明確でないと、できたかどうか判断できず、達成感が得られなくなってしまいます。目標には、「明日は忘れ物をしない」といった日々の小さな目標もあります。上手に目標を立ててやり遂げる大塚っ子を育み、「一人一人が かがやく学校」に向けて取り組んでまいります。

現在、本校の教職員も目標を一生懸命考え、立てているところです。子供たちも、先生方も、そして学校も、立てた目標を実現できるようがんばります。

安全に登校しています！ ～自分の命を大切にする心を育てる～

たくさんの保護者・地域の方々や交通指導員さんのおかげで、平成を締めくくる4月も安全に登校できました。ありがとうございます。先頭の班長さんの「おはようございます」の声、横断歩道で手を挙げて渡りながら「おはようございます」と笑顔の班員のみなさん、清々しい通学班が増えてきました。また、4月22日、通学班下校では、「大塚小の子供を見守る会」の方々にお世話になりました。今年度もよろしく願います。

